

令和4年度

第3回

市町村議会議員特別セミナー

日々めまぐるしく変わりゆく国内外の情勢の中で、地方議会の議員には、様々な行政課題について学び、施策を提案していくことが求められています。

今回のセミナーでは、「福祉」というテーマのもと、各分野でご活躍の先生方から講演をいただき、改めてわがまちの現状を見直し、今後の未来と地方議員に求められる役割について多角的に考えていただきます。

多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

開催要領

日 程

令和5年1月23日(月)～1月24日(火)(2日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

市区町村議会議員

2日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数

来所による受講 150人

※途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

オンラインによる受講 50人

※オンラインについては、ビデオ会議システムZoomを使用します。機材(1人1台)やインターネット接続のための環境が必要です。詳しくはZoom公式サイトをご参照ください。

「来所による受講」、「オンラインによる受講」とともに、募集人数を大幅に上回るお申込をいただいた場合は、**先着順**とさせていただきます。そのため、申込期限前に締め切らせていただく場合があります。その場合は、JIAMホームページのトップページ「受講者募集中の研修」でお知らせいたしますので、適宜ご確認ください。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修)(来所受講のみ) ※外泊はできません。

経 費

来所受講： 6,900円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食1回、昼食1回、夕食1回)、資料等にかかる費用です。なお、事前準備・事前学習および最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。

オンライン受講： 2,000円

申込期限

令和4年11月22日(火)まで ※**先着順**のため、申込期限前に締め切らせていただく場合がございます。

申込方法

議会事務局を通じて、JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

来所による受講とオンラインによる受講を選択できますので、**どちらか一つのみ**お申し込みください。

「Web申込み」が難しい場合は、受講申込書により**議会事務局を通じて**FAXでお申込ください。

※受講申込書は、議会事務局に送付しております。またJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)にも掲載しております。

受講決定

受講の可否については、通常、開講日の約1か月前までに通知をお送りしておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、2～3週間前までの送付となる場合もございますので、ご了承ください。

経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932 FAX.077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和5年

1月

23日(月)

11:00~
入寮受付・昼食

13:00~
開講式・日程説明

13:15~14:45

「ベーシックサービス宣言～分かち合いが変える日本社会～」

慶應義塾大学 経済学部教授 井手 英策 氏

15:05~16:35

「一人一人の個性を尊重する「あおいけあ流」の介護の世界」

株式会社あおいけあ 代表取締役 加藤 忠相 氏

17:30~

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:00~10:30

「ヤングケアラー支援の課題と支援のあり方」

一般社団法人日本ケアラー連盟代表理事/日本女子大学名誉教授 堀越 栄子 氏

10:50~12:20

「ひきこもり本人や家族が必要とする支援と地域の役割」

ジャーナリスト/特定非営利活動法人KHJ全国ひきこもり家族会連合会広報担当理事

池上 正樹 氏

12:20~12:30

閉講・事務連絡

講師紹介

慶應義塾大学 経済学部教授 井手 英策(いで えいさく) 氏

1972年生まれ。東京大学大学院経済学研究科博士課程修了。日本銀行金融研究所、東北学院大学、横浜国立大学を経て、現在、慶應義塾大学経済学部教授。専門は財政社会学。総務省、全国知事会、日本医師会、全労済協会等の研究会座長・委員のほか、朝日新聞論壇委員、毎日新聞時論フォーラム委員なども歴任。著書に『どうせ社会は変えられないなんてだれが言った?』(小学館)『経済の時代の終焉』(岩波書店)ほか多数。2015年度大佛次郎論壇賞、2016年度慶應義塾賞を受賞。

株式会社あおいけあ 代表取締役 加藤 忠相(かとう ただすけ) 氏

東北福祉大学社会福祉学部社会教育学科卒業。大学卒業後に横浜の特別養護老人ホームに就職。3年後退職し、2001年に株式会社あおいけあを設立。「グループホーム結」「デイサービスいどばた」「おたがいさん」「おとなりさん」を営業。2012年11月「かながわ福祉サービス大賞～福祉の未来を拓く先進事例発表会～」において大賞受賞。

NHK「おはよう日本」「あさイチ」「時論公論」「プロフェッショナル仕事の流儀」等テレビ番組、各種新聞、雑誌等で多数特集、映画のモデル事業所にもなっている。「日経ビジネス」～次代を創る 100人 2017～に選出。

一般社団法人日本ケアラー連盟代表理事/日本女子大学名誉教授 堀越 栄子(ほりこし えいこ) 氏

1974年以降、日本女子大学で教育研究に携わる一方で地元(埼玉県)の市民活動に参加し、2000年前夜からは「NPO支援のNPO」の設立に加わり、市民自治を進める活動を行なっている。2010年には、「ケアラーを社会で支えるしくみを作ろう」と、日本ケアラー連盟を設立し、代表理事の1人となる。設立以降、全国2万世帯のケアラー実態調査、自治体でのヤングケアラー調査等を行い、日本の多様なケアラーの現状を把握し、ケアラーを社会的に支援する必要性や支援策、法制化・条例化について社会に発信し、国や自治体に提言を行っている。埼玉県ケアラー支援条例、さいたま市ケアラー支援条例の制定にも積極的にに関わり、現在は「埼玉県ケアラー支援に関する有識者会議」の委員を務めている。

ジャーナリスト/特定非営利活動法人KHJ全国ひきこもり家族会連合会広報担当理事 池上 正樹(いけがみ まさき) 氏

25年にわたり数千人の「ひきこもり」当事者とやりとりしてきた。また、「KHJ全国ひきこもり家族会連合会」を発足当初からサポートし、家族の相談にも乗ってきた。東京都町田市ひきこもり専門部会委員、江戸川区ひきこもり支援協議会委員、厚労省ひきこもり広報事業企画検討委員会委員等。2012年から10年間開催した対話の場「ひきこもりフューチャーセッション庵」運営者の1人。江戸川区ひきこもりオンライン居場所コーディネーター。NHK「クローズアップ現代+」『あさイチ』はじめ、テレビやラジオに多数出演。Nスペドラマ「こもりびと」、NHK土曜ドラマ「ひきこもり先生」等の監修も務める。著書は「ルポ「8050問題」～高齢親子「ひきこもり死」の現場から～」(河出書房新社)、『ルポひきこもり未満』(集英社新書)、『大人のひきこもり』(講談社現代新書)など多数。日本文藝家協会会員。

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひ登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。